

社会福祉

# にしなり

はぎのさと

2014.1  
第72号

発行：社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会 〒557-0041 大阪市西成区岸里1丁目5番20号  
TEL.06-6656-0080 FAX.06-6656-0083 http://nishinari-shakyo.jp

特集

ひろがっています!

## 認知症になっても

## 安心して暮らせるまちづくり

認知症は誰にでも起こる可能性があります。認知症について正しく理解し、温かくささえあう地域社会づくりが、認知症の方やその家族が安心して暮らしていくためにも非常に大切なことです。西成区で進めているさまざまな取り組みを紹介します。

\*認知症とは?：脳やからだの疾患によって記憶や判断力などの障がいが起こり、普通の社会生活が営めなくなる状態と定義されています。認知症は、“病気”であって、加齢にともなつて起こる”単なるもの忘れ”とは違います。

西成高等学校

### 子どもたちと学ぶ 認知症サポーター養成講座

小学校や高等学校等で認知症について学ぶ授業がおこなわれています。認知症についての理解・啓発をおこなう認知症サポーター養成講座を通じて、子どもたちに認知症についての理解が広がっています。

松之宮小学校

授業の一環として福祉実習と自立支援コース3年生の生徒を対象に認知症サポーター養成講座を開催しています。平成25年9月10日に実施し、9名が参加しました。

認知症についての説明に加えて、寸劇や体験学習を入れた西成自慢の養成講座です。

「もしも、認知症の方と出会ったら…」という設定で生徒にも寸劇に参加してもらい、理解を深めました。

生徒からは、「自分の周りでこんなことがあつたら声をかけようと思った」「劇でやったことを参考にしようと思う」との感想が聞かれました。



松之宮小学校では、2年生が授業として認知症サポーター養成講座に取り組んでおり、平成25年3月10日に実施しました。

事前に絵本を使って認知症を学んでいたため、子どもたちは真剣に話を聞いていました。また、子どもたちは先生と一緒に寸劇に参加するなど、楽しい雰囲気の中学習がすすみました。子どもたちの感想文には、「認知症の方に『一緒にしようね』と優しい言葉をかけたり、励ましのことばをかけてあげたいな」という、思いやりのある気持ちがたくさんありました。



### 認知症サポーター養成講座に参加しませんか!

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者としての「認知症サポーター養成講座」に、ぜひご参加ください。

問合せ TEL：6656-0080

### 新年あけましておめでとうございます

大阪市西成区社会福祉協議会 会長 乾 繁 夫



皆様方におかれましては、平成26年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

西成区社会福祉協議会は、乳幼児から高齢者まで幅広く福祉全般にわたる業務を担っており、これまでも各地区社会福祉協議会、ネットワーク委員会、地域活動協議会、連合振興町会、民生委員協議会、社会福祉施設、NPO、ボランティアの方々とともに、すべての区民が住み慣れたまちで安全で安心して暮らせることができるように、市政改革により経費が削減された現在でも、積極的に地域福祉の推進に取り組んでいます。

また、区民の皆さんや施設、行政とともに策定しました「西成区地域福祉アクションプラン」

は、「つながり」「支えあい」をキーワードに、安心安全に暮らせる福祉によるまちづくりを進めるために積極的な取り組みをおこなってまいりますので、さらなるご支援をいただきますようお願いいたします。

最後に、区民の皆様にとって良き一年となりますよう、ご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

## 地域での 見守り、支えあい活動

～地区社会福祉協議会・  
地区ネットワーク委員会等の活動～

高齢者が地域の中で孤立せず、身近なつながりの中で元気に過ごせるよう、地域団体による様々な見守り、支えあい活動がおこなわれています。



### 個別訪問

一人暮らしや高齢者世帯を訪問し、声をかけて健康状態や安否の確認をおこなったり、様々な情報を提供いたします。

### 食事サービス、ふれあい喫茶

高齢者食事サービスは、ひとり暮らしの高齢者等に対して、各地域で会食・配食をボランティアがおこなっています。また、ふれあい喫茶は、地域の皆様が集い、ふれあうことのできる場として、各地域の老人憩の家等で実施しています。



ロゴマーク

## “支えあう” ネットワークづくり

『ほっと! ネット西成』

認知症になっても「住みなれたこのまちで自分らしく暮らし続けたい」という願いを実現するため、地域の皆さんや高齢者を支援する関係機関が集う『ほっと! ネット西成』を結成しています。

講演会や認知症についての啓発活動を通じて、「誰もがほっとして、みんなでつながるネットワークづくり」をすすめています。

申込不要  
入場無料

### 講演会

「認知症になってもずっといきいきと暮らすために」

日時 平成26年1月23日(木) 午後2時～4時

場所 西成区民センター・ホール

内容

第1部 講演：「認知症になってもずっといきいきと暮らすために」

講師：沖田 裕子さん(NPO法人 認知症の人とみんなのサポートセンター)

第2部 地域でやっています! こんなこと

☆「あなたも私も認知症の人の強い味方! ご存知ですか? 認知症サポーター」

☆「頭とからだを動かして健康な毎日! ご存知ですか? すこやかパートナー」

(問合せ TEL: 6656-0080)

# 認知症の方や家族を支える

## 地域包括支援センター

身近な相談窓口として地域包括支援センターがあります。認知症や介護についての相談などを保健・福祉の専門家がお受けします。どうぞお気軽にご相談ください。



- 西成区地域包括支援センター  
岸里1-5-20 TEL: 6656-0080
- 玉出地域包括支援センター  
南津守7-12-32 TEL: 6651-6888
- 西成区北西部地域包括支援センター  
鶴見橋2-12-23 TEL: 6568-8400
- 西成区東部地域包括支援センター  
天下茶屋1-4-14 TEL: 6656-7700

## 『きらっ☆家族介護教室』交流会

西成区地域包括支援センターでは、介護をしている方や介護に関心のある方が集い、お茶を飲みながら介護の疑問や不安等を気軽に話し合う交流会を開催しています。お気軽にご参加ください。

開催日：奇数月 第3水曜日 13:30～ 場所：西成区民センター  
偶数月 第2木曜日 13:30～ 問合せ：TEL 6656-0080

## あんしんさぽーと事業

あんしんさぽーと事業(日常生活自立支援事業)は、認知症や知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な方が、住み慣れた地域で自立した生活が送れるように援助し、その権利擁護に資することを目的とする制度です。

具体的には本人との契約に基づき、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭サービス、書類等の預かりサービスなどの生活支援をおこないます。

また、利用者の判断能力が低下し、あんしんさぽーと事業で利用者を守る事が困難だと思われる場合、関係機関と連携し、成年後見制度の利用を支援します。



認知症になっても安心して暮らせるまちづくり

### いきがいつくりで認知症予防

#### 西成区老人福祉センター

老人福祉センターでは、地域のおおむね60歳以上の高齢者に対し、各種相談に応じるとともに健康増進・教養の向上及び趣味と仲間づくりの場やレクリエーションをはじめ、介護予防などの取り組みもおこなっています。



※利用について

- ★利用料は無料
- ★開館時間 10～17時
- ★休館日  
日曜日及び国民の祝日  
年末年始  
(12月29日から1月3日)
- ★問合せ TEL: 6654-2951

### 認知症予防の教室をやっています!

地域の老人憩の家などで「いきいき・元気教室(介護予防事業)」を実施し、脳トレーニングや日常生活に必要な体力をつけるための簡単な運動をしています。



毎日の暮らしの中に介護を予防できる要素がたくさんあると気づいていただきたく、認知症にならないための大切なポイントの活脳レクリエーションをしています。



太田 巨加先生(介護予防運動指導員)



井上 春菜先生(健康運動指導士)

「西成区のみなさんは元気が溢れていますね!」  
心も体も元気になれるような簡単な転倒予防のトレーニングを楽しんでいます。

※ご利用には条件があります。問合せ TEL: 6656-0080



### はぎのさと

#### 西成区在宅デイサービスセンター

西成区合同庁舎8階にあるデイサービスは『ハルカスの見えるお風呂!』があるとてもくつろげる空間です!

また、たくさんの仲間と一緒にするレクリエーションや昼食は、人とのふれあい・孤立感の解消となり、笑顔のある楽しい一日になります。



体験利用もしています。気軽に  
お電話ください☎



介護保険サービスとして、要介護・要支援認定を受けられた方が、いつまでもいきいきとした生活が送れるようお手伝いします。

問合せ TEL: 6656-0080

#### 企業・NPOとコミュニティの出会いの場

### 「まちづくり交流会」に参加しませんか?

西成区を中心に活動している企業・NPOの交流会を開催しています。

第1回交流会(平成25年10月24日)には、23の企業・NPOの参加がありました。交流会を通して、地域の様々な課題解決に向けて、企業・NPOのお互いの強みを共有し、新たなコラボレーションや事業発展のチャンスを生み出す機会となることが期待されます。

関心のある企業・NPOの皆様のご参加をお待ちしております。

●次回開催予定

- 日時 2月20日(金)  
(時間未定)
- 会場 西成区民センター
- 問合せ TEL: 6656-0080



#### 第10回 西成区民フォーラム

### あつまれ! にしなりっ子

ご参加お待ちしております!

- 日時 平成26年1月25日(土)  
午後1時～2時30分
- 場所 西成区民センター・ホール

バルーンアート等楽しいコーナーと、これからの西成区のまちづくりについて皆さんと考えたいイベントです。

多数のご参加をお待ちしています。



#### 「子育てネットワーク」のちから

### 西成区子ども・子育てプラザ

(運営: 大阪市民共済会)

西成区で子育て支援ができるのは、「子育てのネットワーク」が根付いているからです。

西成区子ども・子育てプラザが事務局を担当している「わが町にしなり子育てネット」は、平成12年に発足して現在68の子育てサークルやボランティアグループ、子育て支援施設や西成区社会福祉協議会、区役所など公私協働で、子どもと子育て中の親子の「子育て・子育て」を応援しています。

また、「西成区児童虐待防止・子育て支援連絡会議」には、6中学校区すべての要保護児童対策地域協議会にプラザスタッフが参画して、区内の児童虐待防

止・予防に取り組んでいます。

このように、西成区子ども・子育てプラザは、西成区社会福祉協議会と緊密な連携を取り、子育て支援の中核的な拠点施設として、子育て中の親子や子どもたちの健やかな笑顔が見られるように努めています。

(問合せ TEL: 6658-4528)



つどいの広場で絵本読み



プラザ玄関前で水あそび

**施設訪問** 社会福祉法人 山王みどり会  
**山王みどり苑**  
(山王地域在宅サービスステーション)



**山王みどり苑とは・・・**

みどり園という公園の跡地に建てられたことから、地域の人が子どもの頃、遊んだ公園の名前を残したいという思いを込めて名付けられました。デイサービス、ケアプランセンター、地域総合相談窓口(くらしや介護の総合相談窓口)を運営しています。高齢者が住み慣れたまちで、安心して生活を送れるよう地域のみなさんや関係機関と連携しながら支援をおこなってまいりました。

**開かれた施設を目指して・・・**

山王みどり苑は、地域のみなさんに開放された施設を目指しています。「地域交流会」「ふれあい喫茶」は、その一環として始めたもので、ボランティアさんをはじめ、地域のたくさんの方々にご協力いただきながら続けてまいりました。介護の問題にかかわらず、地域のみなさんが気軽にみどり苑を訪れてくださるの、とてもうれしいことです。これからも、さまざまな取り組みをおこなひ、これまで以上に、みなさんとのつながりを深めることができればと思っています。



デイサービスでの地域交流会の様様

**デイサービスの一日の流れ(モデル)**

- 9:00 送迎開始、健康チェック
- 10:00 入浴、レクリエーション、体操
- 12:00 昼食
- 13:00 入浴、レクリエーション、カラオケ
- 14:00 健康体操
- 14:30 おやつ
- 15:15 送迎開始

**ボランティアしていただける方期待しています**

ボランティアの方々とのふれあいは、利用者だけでなく職員にとっても新鮮で、気づかされることも多いです。デイサービスでは、一緒に楽しんでいただける方をお待ちしております。

できることあるかな?



**ビューローだより**

ボランティアビューローはひとと、ひとをつなぐ情報窓口です

こんなこと頼めるかしら?

ボランティアに参加して

**被災地支援ボランティアバスに参加しました**



西成区社会福祉協議会、大阪市ボランティア・市民活動センター共催のボランティアバスの運行を25年9月19日～23日で行った。宮城県南三陸町で農業支援(田畑のがれき撤去)や気仙沼市で漁業支援(ほやの養殖用土俵づくり)をおこなひました。参加したボランティアの声を紹介します。



たてもと 建本 波路さん (西成区在住)

今回、初めてボランティア活動に参加し、現地での活動や、現地の方々との交流を通して自分にできる事、すべき事を改めて考えることができました。帰後は、家族や友人に現地での活動や状況を伝え、活動の輪を広げる事に努めました。これからも学生の若いパワーを生かし、様々なボランティア活動に参加したいと考えています。



VOICE

**ボランティアグループの紹介**  
**精神保健福祉ボランティア サンハート**



代表 中川 里美さん

**●活動内容は?**

私たちサンハートは、保健福祉センターで毎週木曜日(午前9時30分～11時30分)に開催される精神保健福祉のグループワークに参加し、メンバーと一緒に色々な活動をおこなひ楽しい時間を過ごしています。

活動内容は、スポーツや音楽、手芸、料理、茶道などです。また、クリスマス会では「ちらしずし」を一緒に作ったり、茶道を一緒におこなひたり、今年は美術館にも一緒に行きました。

簡単に、短時間でできる手芸や工作などを考えたい、絵本を使って、精神障がいについて学んだり、施設見学にも行きます。

また、家族会の勉強会にも参加します。

**●ボランティア活動を始めたきっかけは?**

皆さんそれぞれあると思いますが、私は、身近に障がいのある方がいて、その人の気持ちを少しでも理解することができれば、講習会を受けたのがきっかけです。

**●ボランティア活動をしていて良かったこと・困ったこと**

道でメンバーに出会った時に「この間はありがとう」と声をかけてくれた時はうれ

しかったですね。

困ったことは、いつもみんなに助けられてボランティアをしていますから、私よりまわりが困っているかもしれません。

**●今後の展望は?**

メンバーが増えたらいいですね。メンバーの平均年齢が…なんと私が一番若くて52才で、80才代の方もいます。でもみんな元気にボランティア活動をしています。

**●読者へのボランティア活動のPR**

精神障がいのある方のボランティアは難しいと思うかもしれませんが、色々な出会いがあり、学ぶこともたくさんあり、楽しい活動ですよ。

人と一緒に話をしたり、聞いたり、物を作ったり、身体を動かしたりしてみませんか?

偶数月の第1水曜日が例会です。保健福祉センター(西成区合同庁舎2階)のサンハート例会に訪ねてみてください。みんな待っています。

問合せ 西成区ボランティアビューロー  
TEL: 6656-0080



**●障がい者施設でのボランティア**

**活動内容** 利用者と一緒に創作・生産活動、調理クラブ、レクリエーションなどの手伝い

**活動日時** 月曜日～土曜日 午前10時～11時30分、午後2時～4時  
都合の良い曜日、時間帯で参加してください。

**その他** 利用者主体の活動に、一緒に楽しく参加していただける高校生以上の方。[持ち物] タオル・エプロン、活動しやすい服装。



**活動場所** 今宮寮 天下茶屋1-3-17

**問合せ** TEL: 6659-8866 (担当: 米原)

**●就労継続支援B型事業所でのボランティア**

**活動内容** 昼食作りの補助(15分程度)  
自主製品(封筒作成、リサイクルショップ)の検品作業など日中活動

**活動日時** 月曜日～金曜日 午前10時30分～午後2時

**その他** 昼食有料(一食100円) 持ち物: スリッパ  
長期で活動できる方

**活動場所** 山王おとなセンター 山王2-5-10

**問合せ** TEL: 4394-8836 (担当: 佐山)

**就労継続支援とは・・・**

障がいのある方が日中生活を過ごす場所として、この先就労につくために集団の生活に慣れていく場所です。山王おとなセンターでは、リサイクルショップの運営と封筒作成を行っています。昼食は家庭的な食事をみなさんでいただきます。

障がい者、健常者と分けるのではなく、誰もが楽しく過ごせる場所として考えています。

**●山王こどもセンター**

**活動内容** 子どもとともに遊ぶ。施設内の清掃や整理・整頓、職員の事務作業の補助、給食の調理補助など。

**活動日時** 月、火曜 午後1時～6時  
水、木、金 午後1時～7時または8時  
土曜日 午前10時～午後6時

**その他** 備考: 履きなれた靴、動きやすい服装、タオル。遠足時には弁当など。爪の長さや、装飾品のつけすぎなどには、ご注意ください。また、単発でのボランティアも募集していますが、希望としては定期的に来てくれる方を募集しています(例: 毎週水曜日に参加できるなど)。

**活動場所** 山王こどもセンター内、近くの広場、遠足時はその目的地。

**問合せ** 山王こどもセンター  
TEL: 6633-8415 (担当: 西村)

メールアドレス: sannoh-k-c@mwa.biglobe.ne.jp



**おおさか・にしなり・おもちゃ病院**

**活動内容** おもちゃの修理、工作教室、各種イベントへの参加  
**活動日時** 第3土曜日 午後2時～午後4時  
(終了後ミーティングあり)

**その他** 受付を行ってくれる方(修理できない方も歓迎です) 材料や工具は準備しています。気になる方はまず見学に来てください。

**活動場所** 西成区子ども子育てプラザ 梅南1-2-6

**問合せ** 西成区ボランティアビューロー  
TEL: 6656-0080



**おもちゃ図書館パンダでの活動**

**活動内容** 障がいの有無に関係なく適切なおもちゃで遊び、保護者・ボランティアとの交流を通して発達を促すことを目的として活動しており、子ども達の見守り、開所前の準備・終了後のおもちゃ片づけなどを行います。

**活動日時** 第2土曜日 午前10時30分～12時30分  
第4水曜日 午後2時～4時

**その他** できれば60歳代までの方。子ども連れも大歓迎

**活動場所** はぎのさと別館 3階多目的室(松3-1-16)

**問合せ** 西成区ボランティアビューロー  
TEL: 6656-0080



**在宅訪問活動**

**活動内容** 在宅高齢者、障がいのある方への生活支援、通院介助等や施設行事の援助活動。

**活動日時** 定例会を偶数月の第3水曜日  
午後1時30分～3時30分  
はぎのさと別館 3階(松3-1-16)

**その他** ボランティアに関心のある方、いつしよに活動しましょう。

**活動場所** 西成区内  
**問合せ** 西成区ボランティアビューロー  
TEL: 6656-0080

してみませんか?

できまっせ!

**つる丸亭新正&はぎカルテット**

(パフォーマンスボランティア)

**活動内容** 落語・小話・日舞・ギター演奏(歌謡曲・童謡)

**活動日時** 随時

**その他** 楽器演奏に興味のある方(ギター、ウクレレ、大正琴、三線、キーボード他)

**活動場所** おもに西成区内

**問合せ** 西成区ボランティアビューロー  
TEL: 6656-0080



地区だより

弘治地区

「自分の命は自分で守ろう」～津波から身を守ろう～

平成23年2月24日に大阪市第1号の「弘治地区自主防災会」が認定され、その後も要援護者等の確認など、各種団体と協力し、防災に取り組んできました。

今回は、10月26日未明に震災が起き「津波警報」が発令された想定で、弘治小学校の土曜日授業に合わせた「津波避難訓練」をおこないました。

小学校東門に、住民160名、児童113名が集まり、門の鍵を開けて学校に入り、運動場から避難者を3階と4階へ誘導し、逃げ遅れた人がいないか確認し、訓練は終了しました。

その後、児童は大阪市危機管理室から防災を学び、西成消防署による起

震車等の体験学習をおこないました。地域住民は、避難物資収納庫等を確認後、危機管理室から防災や行動等に関する研修を受け、車椅子避難者の階段避難訓練もおこないました。

実際時を想定した訓練でしたが、ハンドマイクでの連絡は限界があるなどの課題も見つかったことから、次回の防災訓練に役立てたいと思います。



地区だより

今宮地区

みんなで たすかろうぜ 今宮



11月2日、今宮小学校で「みんなでたすかろうぜ今宮第4回」を、今宮社協主催、今宮ふれあい地活協共催で実施し、子どもを含めた200人を超える住民が参加しました。

主催者、来賓あいさつの後、防災リーダー隊長が防災年間活動を報告し、その後、木村消防署長による東日本大震災後の現場救助活動の実体験の話や、この30年間に予測される大地震の想定をみこし、高台へ避難すること、火災時は小さな火の間に消すことと、火が出た時は大声で「火事だ」と叫ぶことが重要であることなどを学びました。今宮地区災害時火災発生・延焼シミュレ

ーションの上映では、参加者は燃え広がる地域の映像を食い入るようにみていました。また、備蓄は最低7日分の非常食が必要であることも学びました。

最後に、巡るコーナーでは、AEDの取り扱い、三角巾を使った応急処置、リキュック作り体験等があり、参加者から「災害時には今日学んだ知識を実行します」と感想がありました。



地区だより

橋地区

戦争体験を聞く会

11月16日、戦争末期の体験を聞く会を橋小学校でおこないました。

6年生の授業で「アジア・太平洋に広がる戦争」の中に、戦争を体験した方から話を聞き、戦争の悲惨さにふれ、平和の大切さを家族ともに考えようとして、橋小学校を卒業した80歳3人から話を聞きました。

集団疎開



小学校4年生以上の児童は親と離れ、男女別々にお寺で勉強をしていました。

また食糧も乏しく、大根の葉やサツマイモなど量を増やした混ぜご飯など、厳しい食事情でした。

大阪大空襲

昭和20年3月から合計8回に渡りB29が2,339機も大阪を空襲し、被災33万6,658戸、被災人数120万8,066人、死者1万2,983人という被害を受けました。

当日は、児童62人とPTA役員多数の参加を得て盛會に終り、有意義な会となりました。



地区だより

玉出地区

玉出地域防災リーダー研修会



玉出連合は、11月4日、玉出西公園で「地域防災リーダー研修会」を実施しました。

しばらく実技訓練をおこなっており、また各地で災害が発生している今、防災リーダーの意識向上と実技の習得をかねて開催しました。

当日は祝日にもかかわらず約30名の防災リーダーが参加し、西成消防署の協力を得て、消火コース(可搬式ボ

ンプの操作、始動体験等)・救助コース(要救護者の救助法、ロープ、搬送等)に分かれて実践に取り組みました。

防災の基本である自助(自らの命は、自らで守る)共助(自らの地域は、自らで守る)を意識しつつ、短い時間でしたが、各自が防災に対する意識を新たにすることができました。

参加した防災リーダーの皆様、お疲れ様でした。



西成区障がい者相談支援センターのご紹介

障がい者相談支援センターは、平成24年(2012年)4月から大阪市が各区に1カ所ずつ設置している障がい者相談支援の中核的な施設です。

障がいがある方やその家族等の地域における生活を支援するため、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用、ピアカウンセリング、介護相談、権利擁護のために必要な援助、専門機関等の情報提供などをおこないます。

また、障がいがある方の賃貸契約による一般住宅への単身入居を支援するため、入居に必要な調整や家主等への相談・助言をおこなったり、関係機関との連絡・調整をおこなうとともに、障がい者虐待に関する通報届出の窓口や、地域の障がい者の自立支援の仕組みの中心的な役割を担い、指定相談支援事業所等の後方支援等もおこないます。



南部障がい者相談支援センター

障がい者手帳をお持ちでない方や、手帳取得を検討されている方、ご家族や関係者の方、障がい福祉サービス事業に従事されている方からのご相談もお受けしています。

障がい者相談支援センターは区内2箇所で相談をお受けしています。訪問相談もおこなっていますので、お気軽にご連絡ください。(相談員が外出している場合もありますので、来所される場合は、事前にご連絡いただくと幸いです)

(西成区北部) 〒557-0025 西成区長橋3-2-27 西成障がい者会館内 問合せ TEL: 6562-5800

(西成区南部) 〒557-0055 西成区千本南1-16-8 南部事務所内 問合せ TEL: 6659-2200



北部障がい者相談支援センター

地区だより

千本地区

献血運動に協力

環境衛生部は、献血運動を含む衛生事業と環境事業が主活動です。

千本連合は小学校で年1度の献血活動を実施しており、今年は学習参観日に合わせ10月に実施しました。

連合町会の協賛活動ですが、献血には若干の条件(18歳以上で体重が50kg以上の方は400ml等)があり、また65歳以上の献血にも条件があるためPTA(若年層)にも協力してもらうために実施しました。

二つの台風の影響であじく天候で、例年は20人程度献血に協力してくれますが、今年は14人と少ない結果となりました。

血液は約1か月しか保存できないため、定期的な献血が必要で、今後毎年1度は継続する予定です。

また、環境衛生の一環として玉出西公園で実施された西成区ガレーゼールへの出店や、エコ活動の一環で古紙集団回収にも積極的に取り組んでいます。



地区だより

津守地区

津守地区が遭遇している現況

平成26年度末で津守小学校が統廃合され、幼稚園(併設)が廃園になるようです。

小学校は創立138年、幼稚園は創立54年になり、西成区では2番目に古い伝統校です。環境的にも、樹木が生い茂り豊かな緑に囲まれた自然の姿を残し、子どもたちが伸び伸びと過ごせる素晴らしい小学校と幼稚園です。

地域の交流の場として、体育祭、敬老会、子どもカーニバル、また、投票所や献血所、校庭・体育館の地域開放としても利用しています。

子どもが少ないという理由だけで統廃合、廃園はあまりにも寂しすぎます。今後、津守地域が学校、幼稚園、保育



所も無い地域となれば、若い夫婦が来ず、ますます子どもが少なくなり、地域が過疎化するばかりです。

跡地には保育所をつくってもらいたいし、小学校の校舎はそのまま残して欲しいと思っています。

地区だより

南津守地区

東日本大震災被災者茶話会

7月30日、市営南津守第2住宅集会所で、東日本大震災のため、避難生活が続いている10人の被災者の方々を招き茶話会を開催しました。

今回は、福島県に戻られる家族のお別れ会も兼ねておこないました。

区社協・地区社協会長・ネットワーク委員や市営住宅の清掃ボランティアも茶話会の輪に入り、お茶を



飲みながらの楽しいひとときでした。被災者の皆さんと話をし、あらためて先の見えない不安の中で、日々生活されていることを実感しました。

茶話会の終わりに、福島県に戻られる家族と涙のお別れとなりました。地元に戻られるのは喜ばしいことですが、やはりお別れは寂しいものです。

今後も、区社協の協力を得ながら、被災者の方々への声かけ・見守りをおこない、さりげない自然な支援をおこなっていききたいと思ひます。

地区だより

飛田地区

親子3世代餅つき大会

飛田地区は毎年恒例になっている餅つき大会を12月25日に開催しました。

たくさんの方々が参加され、「この光景を見ないと年末という実感がわかない」「寒くなると、つい閉じこもってしまうが、餅つき大会だと行きたくなるし、光景をみると元気がでてくる」などうれしい声を聞けて主催者として



もうれしく思います。寒い中でもち米を蒸し、暖かい空気と蒸しあがったいい匂いがとても空腹感を刺激します。

出来あがったお餅をみんなで丸めてもらっていますが、その人たちの元気な声が、今年も無事過ごせたね、来年もよい年が迎えられるようにと思わせてくれます。

夕方まで、たくさんの人に参加してもらい、子どもたちも配られたお餅やお菓子を食べながら楽しそうにしました。

これからも毎年欠かさず開催できたらいいなと思ひます。

厚生労働大臣表彰  
「水曜会」

平成25年度の厚生労働大臣表彰を、「水曜会」が受賞しました。

同会は昭和62年に結成し、永年にわたり使用済み切手を収集整理し、協力団体を通じて

発展途上国の医療品購入、医師・看護師派遣に活用される等、多大な貢献をしてくれました。

今回の受賞を契機に同会のますますの発展が期待されます。

100歳以上の方が31人に <高齢者福祉月間>

高齢者福祉月間事業として、新たに100歳を迎えられた方に国からのお祝い状と記念品を贈呈し、区内在住の100歳以上の方、31名(最高齢105歳)に記念品を贈呈いたしました。また、今年金婚を迎えられたご夫婦209組に区役所と区社協より祝い品を各地区社協の協力により贈呈しました。皆様これからもお元気でお過ごしください。

赤い羽根共同募金にご協力を

西成地区募金会は10月1日、10日、連合振興町会、女性部、民生委員協議会、地区社会福祉協議会、青少年指導員連絡協議会、区内の福祉事業者等の方々とともに区内各駅で街頭募金活動を実施しました。募金は福祉活動等に配分されて活用されています。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

平成24年度西成区  
高齢者食事サービス事業報告

ふれあい型高齢者食事サービス事業は各地区の社会福祉協議会のもと、高齢者食事サービス委員会が中心となり、地域のボランティアが実施しています。

西成区社会福祉協議会では、当事業推進のため、ボランティアの衛生研修やその他研修を実施したり、各地区ふれあい型高齢者食事サービス委員会による連絡会を年3回開催し、各地区の情報交換をしました。

平成24年度高齢者食事サービス実施状況

年間食数	利用者数	ボランティア数
32,071食	延べ30,241人	延べ1,764人
利用者負担金	活動費補助金	
7,547,920円	9,775,740円	

※当事業は、大阪市の補助金と利用者負担金と合わせてお弁当・食材を購入しています。補助金は過不足がないように、年度末に精算しました。

## 会員募集のお願い

西成区社会福祉協議会では、会員(個人・法人・団体)を募集しています。昨年度は、2,400名を超える方に会員としてご協力いただきました。会費は、各地区の社会福祉協議会の活動の財源として助成するなど、ひろく区内の地域福祉活動推進のために活用しています。

会員の方には「社会福祉にしなり」や「西成区社会福祉大会」の案内などを送付いたします。

西成区社会福祉協議会の活動の趣旨と意義にご賛同いただき、ぜひ、会員としてご入会ください。また、会員の皆様方には引き続きご協力、ご支援をお願いします。

(問合せ TEL: 6656-0080)



### 社会福祉法人 大阪市西成区社会福祉協議会 平成24年度 資金収支計算書

自 平成24年04月01日  
至 平成25年03月31日

科目名	予算現額	決算額	差異	説明
【経常活動による収入】				
会費収入	6,000,000	4,657,000	1,343,000	住民会費等
寄附金収入	11,600,000	13,631,954	-2,031,954	善意銀行・地域福祉募金等
分担金収入	15,483,253	12,910,753	2,572,500	地域コミュニティ
経常経費補助金収入	92,031,000	87,170,369	4,860,631	市・市社協補助金
受託金収入	138,266,635	121,507,464	16,759,171	包括・子育て・老人C等
事業収入	500,000	0	500,000	
共同募金配分金収入	5,245,427	5,425,427	-180,000	
介護保険収入	62,075,000	66,598,474	-4,523,474	介護報酬等
雑収入	680,000	1,129,529	-449,529	母子訓練事業等
受取利息配当金収入	1,900,000	3,397,285	-1,497,285	国債運用益、市債売却益
経理区分間繰入金収入	915,420	4,234,255	-3,318,835	共通管理費等
【経常活動収入計(1)】	334,696,735	320,662,510	14,034,225	
【経常活動による支出】				
人件費支出	212,011,200	191,375,766	20,635,434	職員給与・法定福利費
事務費支出	52,536,936	44,737,475	7,799,461	業務委託費等
事業費支出	17,948,000	14,410,413	3,537,587	介護保険事業費等
共同募金配分金事業費	5,245,427	5,425,427	-180,000	
助成金支出	39,297,626	36,329,008	2,968,618	地区社協助成金等
負担金支出	1,483,333	616,398	866,935	アクションプラン等
経理区分間繰入金支出	915,420	4,234,255	-3,318,835	共通管理費等
【経常活動支出計(2)】	329,437,942	297,128,742	32,309,200	
【経常活動収支差額(3)=(1)-(2)】	5,258,793	23,533,768	-18,274,975	
【施設整備等による収入】				
固定資産売却収入	0	1,300,000	-1,300,000	車両売却
【施設整備等収入計(4)】	0	1,300,000	-1,300,000	
【施設整備等による支出】				
固定資産取得支出及び繰入支出	0	2,465,572	-2,465,572	災害時用備品等
【施設整備等支出計(5)】	0	2,465,572	-2,465,572	
【施設整備等収支差額(6)=(4)-(5)】	0	-1,165,572	1,165,572	
【財務活動による収入】				
【財務活動収入計(7)】	0	0	0	
【財務活動による支出】				
【財務活動支出計(8)】	0	0	0	
【財務活動収支差額(9)=(7)-(8)】	0	0	0	
【予備費(10)】	0	0	0	
【当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)】	5,258,793	22,368,196	-17,109,403	
【前期末支払資金残高(12)】	78,846,453	85,043,962	-6,197,509	
【当期末支払資金残高(11)+(12)】	84,105,246	107,412,158	-23,306,912	

(単位:円)

## 『善意銀行』は皆様の温かい寄付をもとに運営しています

善意銀行は、みなさまからのあたたかい寄付を、区内の社会福祉施設や、団体、ボランティアグループなどへ払い出しをおこない、地域福祉充実のため有効に活用させていただくものです。

平成24年度は総額952,320円の寄付をいただきました。ありがとうございました。今後ともみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

### 平成24年度 払出事業報告

平成24年度払出事業として総額1,592,000円を次のとおり払い出しました

施設・団体	対象事業
西成区身体障がい者団体協議会	身体障がい者ボウリング大会開催経費
NPO法人 西成後見の会	西成後見の会セミナー・地域勉強会及び広報活動費
ホームレス自立支援センターむくげの会	講堂使用代とガスフライヤーなどの購入
西成子ども応援サークル「スプッチ」	子どもサマーキャンプ開催経費
建物を持たない児童館「西成児童館の会」	あそびの広場・かえっこパズルの開催・世代間交流・ボランティア育成
障がい児親の会「こすもす」	保護者勉強会・保護者レクリエーション開催経費・療育関連備品の購入費
西成区社会福祉施設連絡会	総会、全体会、地域連絡会、研修会、学習会等の開催経費
西成区地域福祉アクションプラン推進委員会	区民フォーラムによる西成区地域福祉アクションプランの啓発
西成区地域女性団体協議会	手話を広く区民に広めるための勉強会を開催
NPO法人 子育て運動 えん	性虐待を受けた子どもへの理解と対応のための研修
橘子どもお楽しみ会運営委員会	橘地区のボランティアによるお楽しみ会
西成区障がい児保護者会「SUNO」	保護者交流のための一泊旅行
にしなり☆あそびパークPROJECT	みんなが集える公園づくり
今池こどもの家 保護者会	東吉野村山のデイキャンプ
保育ボランティア・あん	発達に気になる親子のサロン「ほっとサロン・あん」運営費
ボランティアグループ「たんぽぽ」	子育て支援に関するホームページ作成・管理費
「たのしく子どもとあそぼう」	科学工作物の作成にかかる材料費等・世代間交流
西天下茶屋ボランティアグループ	花植え事業
保育ボランティアグループ「すみれ」	一時保育のための知育玩具購入費・団体保険加入費
西成区バルーンアートファンクラブ	地域のつながりづくりを広げるために、バルーンアートツールに出張講習・区民向け講習会・フェスタを実施
グループおとすこ	紙芝居・絵本読み語りマジック・音楽等による「お楽しみ会」の実施
びーんずくらぶ「西成子育て支援施設連絡会」	双子・三つ子を子育てする家庭を支援するためのサロン
はぎの会	車イスダンスの活動・障がい者、高齢者の方々との交流・地域における福祉コミュニティの活動
ボランティアグループ「ラポール」	イベントを通じての交流事業
社会福祉法人釜ヶ崎ストロームの家	精神障がい者理解への地域啓発の為、「節分」に配食サービス等で地域交流を図る
カトリック大阪大司教区 こどもの里	不適切な養育をする保護者の抱える問題の理解等、子どもに関わる人たちのスキルアップ研修を実施

### 平成25年度 善意銀行払出要項

善意銀行にいただいた寄付を地域福祉推進のために払い出しをいたしますので、次の要領で申請してください。

◆対象/区内の福祉関係施設または5名以上の団体、ボランティアグループで平成26年度中に完了する事業。

◆受付期限/平成26年2月15日まで

◆申請方法/くわしくは、区社協ホームページまたは窓口に設置の要綱をご覧のうえ、所定の申請書を、西成区社会福祉協議会事務局へ提出してください。

(問合せ TEL: 6656-0080)



## アンケート

## よりよい紙面づくりにご協力ください

下記アンケートにご協力いただいた方から抽選で5名様に粗品をプレゼントいたします。



〒557-0041 西成区岸里1-5-20 西成区合同庁舎8階  
大阪市西成区社会福祉協議会「社会福祉にしなり」行

### 回答欄

Q1.  
Q2  
Q3

Q1 「社会福祉にしなり」をどこでご覧になりましたか?

①当協議会会員 ②新聞折り込み ③地域回覧板 ④公共機関  
⑤福祉施設等 ⑥その他( )

Q2 今号でよかった記事や印象に残っている記事をお書きください。

Q3 今後知りたい情報や紙面についてのご意見、ご感想をお書きください。

左の用紙に必要事項を記入し切り取ってハガキに貼付、氏名、年齢、住所、電話番号を記入のうえ、西成区社会福祉協議会までお送りください。

※当選者の発表は粗品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、当広報紙の普及効果の把握と今後の作成の参考、粗品の送付の目的にのみ使用します。

西成区社会福祉協議会ホームページでも「社会福祉にしなり」がご覧いただけます。

西成区社協

検索